



神奈川県畜産情報

発行所
神奈川県畜産会
横浜市磯子区西町14-3
畜産センター内
電話 045(761)4191
FAX 045(759)1162
発行人
志村善一

神奈川県畜産会のホームページ
「かながわ畜産ひろば」
<http://kanagawa.lin.gr.jp/index.htm>

隔月(1日)発行

[神奈川県畜産情報(平成18年1月号以降)はホームページでもご覧になれます]

定価1部10円(1年100円)
会員の購読料は会費を含む



家畜に親しむイベント

四千人の来場者で終日賑わう
家畜に親しむついでに運営委員会主催(構成・畜産関係六団体及び県農業技術センター畜産技術所、県中央畜産保健衛生所)の「家畜に親しむ集い」が、十月二十七日(日)畜産技術所をメイン会場として、盛大に開催されました。

当日は、台風一過の晴天でポカポカ陽気も手伝い、来場者は推定四千人を超える賑わいとなりました。

展示等は、畜産技術所・県中央畜産保健衛生所の施設公開と併せて、本県畜産のPRや乳搾り体験、卵のつかみどり、牛乳製乳品販売、はちみつ試食販売、たまたご料理教室、本郷獅子連の演奏など、盛りだくさんの内容に、終日大勢の皆さんが楽しんでいました。

畜産技術所に隣接する県中央畜産保健衛生所では、骨密度測定、牛乳パック工作教室、顕微鏡をのぞいてみよう等が実施され、参加者に大好評でした。「ほくもーわたりも!獣医さん!フォトポイント」は、特に小学生などに大変な人気がありました。

また、今回もフワフワ、子豚をみてみよう等は子供達に大変に人気がありました。

家畜を間近で見て、直接触れ、家畜や糞の臭いを嗅いでいただくと共に、畜産や畜産製品の知識の普及啓発が、都市の中でがんばっている「かながわの畜産」を理解してもらうために少しでも役立てばと願っています。(総務部)

原簿賠償対策の最近の動き

去る十月十八日、JAGグループ原簿事故損害賠償対策協議会が、東電に対し、「本県産牛肉価格下落に係る請求(第三次要請)」を行い、速やかな賠償の履行を強く訴えました。また、経済産業大臣、文科科学大臣、農林水産大臣及び本県選出自民党国会議員に対しても、賠償の実施について東電を強力に指導することや、本県産牛肉価格の下落を風評被害として中間指針に明確に位置付けること等について、再要請を行いました。

東電等への要請は、本年三月十五日にも実施したところですが、東電が賠償に応じない姿勢を崩していないことから、志村会長を始め、生産者代表及び関係団体代表が参加し、東電原簿事故と本県産牛肉価格下落に相当因果関係があるとする新たな根拠を示して実施したものです。

今回の要請に対する回答等につきましては、回答があった段階で、次号以下の畜産情報でお知らせします。

(畜産会専務理事 丹波)

「平成二十五年畜産保健衛生業績発表会」開催のお知らせ

家畜保健衛生所が本県の畜産の現状に即した家畜保健衛生事業の改善向上に資することを目的に、日常の業務で得た情報を取りまとめ発表する業績発表会が県畜産課主催により、次のとおり開催されます。

日時：平成二十六年一月十日(金) 午前10時から

場所：海老名市文化会館 小ホール

海老名市上郷四七六一二

内容：家畜保健衛生所の運営及び家畜保健衛生の企画、推進に関する業務や家畜の保健衛生に関する試験、調査等お問い合わせ先

県畜産課安全管理グループ ☎045-210-4518



(畜産会専務理事 丹波)

「かながわ畜産フードコレクション2013」を県庁で開催します!

県産の畜産物の認知度向上と販売にスポットを当て、県庁舎を使った今までにないイベントを開催します。「かながわ産のおいしい畜産フードが大集合!県庁に来て・見て・食べて、もっと知って!」をコンセプトに、約20の出展者を予定しています。会場の様子をご覧ください。

日時：平成25年11月17日(日) 10~15時、場所：神奈川県庁本庁舎駐車場と3F大会議場
主催：かながわ畜産フードコレクション運営委員会、協賛：県・県内畜産関係団体・企業等を予定
内容：かながわ畜産フード食べ比べ、家畜とのふれあい、ステージイベントほか

※国内で家畜伝染病発生の場合、又は荒天の場合には中止することがあります。

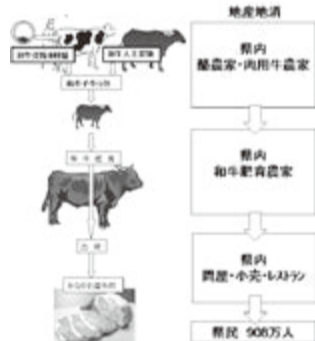
詳しくはこちら [かながわ畜産フードコレクション](#)

牛肉のブランド(名称)を募集しています!

県では、関係団体と連携し、平成二十一年度から、かながわ産牛肉地産地消推進事業を開始し、酪農家が行う和牛受精卵移植等の支援をさせていただいています。事業により生産された牛肉を中心に、「かながわで生まれ、かながわで育った和牛のお肉」を県民消費者の皆様に食べていただくため、店頭で思わず手に取りたくするような、親しみやすいブランド

名を募集しています(募集期間は十月十一日から十一月二十九日)。

場所：神奈川県畜産課のホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/cntv/1480451/p70424.html> (検索)



「平成二十五年口蹄疫及び高病原性鳥インフルエンザ等家畜伝染病防疫演習」開催のお知らせ

口蹄疫及び高病原性鳥インフルエンザの国内への侵入リスクは依然として高い状況です。このような状況を踏まえて、県及び畜産会では万が一の発生に備え、防疫演習を開催します。

開催日：平成二十五年十一月二十七日(水)

時間・場所：午前10時~11時三十分
県農業技術センターかながわ農業アカデミー 講堂
海老名市杉久保北五の一の一
午後一時~三時三十分
家畜集合センター
綾瀬市吉岡二六四七の一

ヒトの恋はお早目に

演説の冒頭語は世界共通で聴取者への語り掛けです。でも、日本では「皆様」ですが、英語では「レadies アンド ジェントルマン」スペイン語になると「セリョールセリョーラ セリョリタ」つまり、「旦那様、奥様方、未婚のお嬢様方」とお三方に呼びかけています。日本語は男女共通の「皆様」の一語だけで簡単ですが、英語の「男よ、女よ」だけでなく、スペイン語では女性を更に区分して既婚と未婚を区別して呼びかけています。

我々、畜産業界では、牛ならば経産牛、未経産牛と言いつけなければ、毎日の搾乳作業や経営を語ることができませんが、ヒトの雌を既婚と未婚に区別するのはなぜ?何でも女性名詞と男性名詞に分けて考える言葉は、船は女性名の着脱、消毒ポイントにおける消毒作業他(実地)

お問い合わせ先
県畜産課安全管理グループ ☎045-210-4518
県畜産会 ☎045-761-4191

新むらさずめ

詞だから造船後の初めての航海は処女航海と言うそうです。結婚しても子供を産まないヒトも多いので、家畜のように経産と未経産に分けるのは意味がないだろうし、婚前の懐妊やシングルマザーが珍しくないうえに、結婚を望まない女性も多いことからセリョーラとセリョリタを冒頭に声を張りあげて言う事も無いだろう。子供が欲しいヒトが多い反面、望んでも授けられない故に高額の不妊治療費を掛ける例を見ると、約半世紀前には産児制限を奨励していた事が嘘のようです。母親のお腹にいるときに、生涯に排卵するだけの原始卵胞を持って生まれてきた雌は、雄の精子のよう

新マルキン事業

肥育牛生産者を取り巻く情勢が大変厳しいことから、平成二十三年度第2四半期以降の補填金について毎月交付を行っております。販売報告書については、販売月の翌月末までに必ず提出していただきますようお願いいたします。また、トレサの転出届けについても同様のタイミングで完了しておいて下さい。トレサ転出が確認できない場合には販売報告書が提出されていても補填金交付対象から除外されます。

乳用種 四八、六〇〇円
★補てん金交付日 平成二十五年十月二十四日 (経営指導部 倉迫)

肉用子牛生産者補給金制度
乳用種に生産者補給金が交付されます

平成二十五年第2四半期(二十五年度七月)の指定肉用子牛の品種区分ごとの平均売買価格は次のとおりでした。

黒毛和種 四九四、六〇〇円
交雑種 二八五、三〇〇円
乳用種 一三一、六〇〇円
黒毛和種・交雑種・乳用種は保証基準価格、合理化目標価格を共に上回っているため、生産者補給金の交付はありません。

なお、肉用牛繁殖経営支援事業に関しては、「黒毛和種」について、交付はありません。

(社団法人神奈川県肉用子牛価格安定基金協会)

肉用子牛生産者補給金
交雑種 六五、四〇〇円
乳用種 四三、二〇〇円

★補てん金交付日
平成二十五年九月二十五日
◎第2業務対象年間第2四半期八
月販売牛補填金単価
肉専用種 〇円
交雑種 六二、八〇〇円

地方競馬の収益金は畜産振興に役立っています。

川崎競馬開催日

25年11月11日(月)~15日(金) ナイター開催
12月16日(月)~20日(金)
26年1月1日(水)~4日(土) 昼間開催

研究情報

堆肥に残留した除草剤による生育障害について

今年の夏、横浜及び藤沢市内の花壇苗生産農家で、堆肥に残留する除草剤が原因と思われる生育障害が発生しました。この農家で使用していた堆肥及び培土を用い、農業技術センターで生物検定を行ったところ、クロピラリドに起因すると思われる生育障害が確認されました。

被害が大きかった花壇苗農家は県内の酪農家から入手した良質の堆肥を規定より多く使用しており、この堆肥に残留していたと思われる「ホルモン型除草剤・クロピラリド」の特徴的な被害である、生育時に葉がカップ状に変形してしまうなど生育障害が発生しました。障害の強弱はありましたが結果的に数万鉢の出荷を断念したという状況でした。

こうした牛ふん堆肥を原因とした生育障害は平成16年以降、本県も含め、長野県や東京都等全国的事象が報告されています。クロピラリドはホルモン型除草剤としてアメリカ、カナダ、オーストラリア等で牧草、トウモロコシ、麦類等で使われています。日本では農業として登録されていないため、日本で生産された牧草類に含まれることはほとんど考えられません。クロピラリドは日本国内では使用できないので、クロピラリド残留の原因は、それを使用している外国から入ってくる飼料です。クロピラリドを含む除草剤が散布された畑で栽培された乾草や穀物は、クロピラリドを残留する可能性が高く、それを食べた家畜のふん尿から検出されることがあります。なお、牛乳へは移行しないこともわかっています。クロピラリドは他の除草剤と異なり、堆肥化での分解が非常に遅いという特徴があり、このため堆肥に残留しやすい傾向があります。そして、クロピラリドが残留した堆肥を感受性の高い植物に施肥することにより植物の生育障害が起こります(図1)。

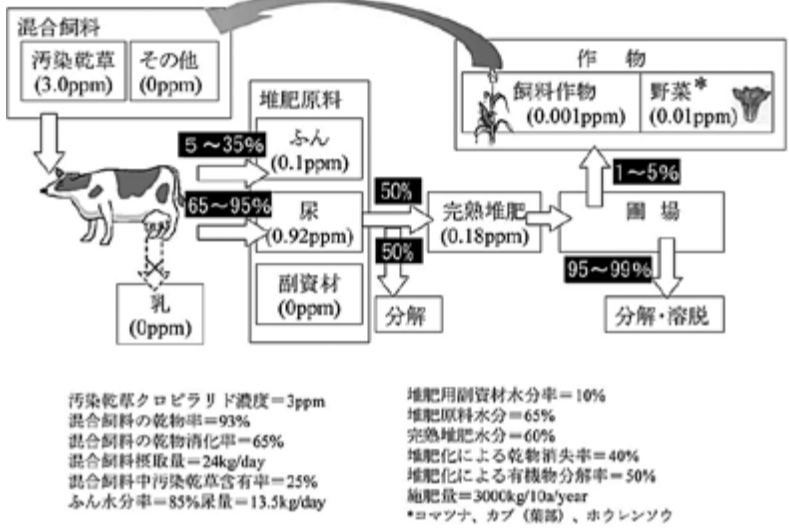


図1 クロピラリドの流れ

(クロピラリド汚染乾草を乳牛用飼料として用いた場合の農業生産系内におけるクロピラリド動態、カコ内数値は図中に示した条件下での予想濃度(ppm=mg/kg) 「飼料及び堆肥に残留する除草剤の検出判定法と被害軽減対策マニュアル」より (H21農業・食品産業技術研究機構)

表1 植物種によるクロピラリド耐性の違い

Table with 2 columns: 極弱 (Tomato, Eggplant, etc.), 弱 (Nasturtium, etc.), 中 (Lettuce, etc.), 強 (Aubergine, etc.).

「飼料及び堆肥に残留する除草剤の検出判定法と被害軽減対策マニュアル」より (H21農業・食品産業技術研究機構)

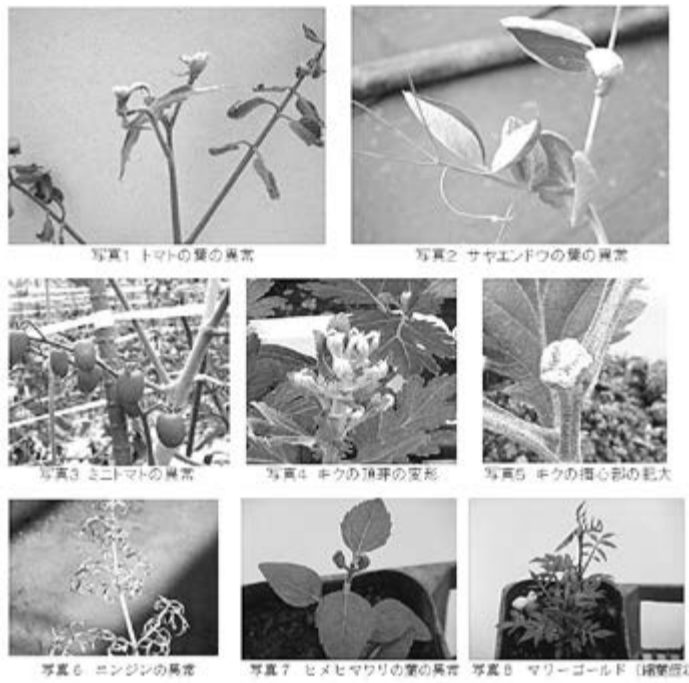


写真1 トマトの葉の異常 写真2 サヤエンドウの葉の異常 写真3 ミニトマトの異常 写真4 キクの頂芽の異常 写真5 キクの中心部の拡大 写真6 ニンジンの異常 写真7 ヒメヒマワリの葉の異常 写真8 マリーゴールド(結実時)

使用していないことが確認できない場合、堆肥による生育障害が発生する可能性があるため堆肥の譲渡時、十分に注意するよう次のとおり利用者に伝えましょう。堆肥の施肥量に注意、特に耐性(表1を参照)の弱い品目については、圃場で2t/10a程度、培養土は容積比で20%程度。また、より慎重を期するならば、残留量の測定や生物検定を行いましょう。残留量の測定は専門の検査機関に依頼して行います(※1)。サヤエンドウ等を利用した生物検定については生産者自ら行う事ができます。結果がでるまで3週間以上かかりますので、販売する1ヶ月前には生物検定を開始する必要があります。詳しくは畜産技術所普及指導課までご相談ください。

二、クロピラリドとは?

クロピラリドはホルモン型除草剤としてアメリカ、カナダ、オーストラリア等で牧草、トウモロコシ、麦類等で使われています。日本では農業として登録されていないため、日本で生産された牧草類に含まれることはほとんど考えられません。クロピラリドは日本国内では使用できないので、クロピラリド残留の原因は、それを使用している外国から入ってくる飼料です。

三、クロピラリドによる生育障害ってどのようなもの?

クロピラリドは感受性の高い植物の場合、非常に低い濃度で生育障害が起こります。典型的なものに、トマトやサヤエンドウの葉の変形(写真1、2)、キクの頂芽の異常(写真3、4)などがあります。程度には差がありますが、強く発現した場合には株そのものが枯死する場合もあり、収穫の遅延、品質や生産量の低下等による経済的な損失につながる被害となります。

四、畜産農家としての予防策

輸入粗飼料を購入する際に、クロピラリド使用の有無を販売業者(株)につくば分析センター(TEL: 03(3469)7131代)に確認しましょう。

五、耕種農家で可能な対策

未然に防ぐためには、キク科、ナス科、マメ科など感受性の高い作物を栽培する場合は、使用する堆肥についてサヤエンドウ等を利用した生物検定により、残留がないことが確認でき、堆肥の施肥量は、圃場で2t/10a程度、培養土は容積比で20%程度までにとどめましょう。

六、最後に

今回、生育障害の原因となったと疑われる堆肥について、生産した酪農家のご協力を得て、過去の粗飼料給与の状況や残留の可能性について検討しましたが、明確な原因を特定することはできませんでしたが、その後生物検定を実施し、8月以降の生産堆肥についてはクロピラリドの残留に対する安全性が確認されています。今回の事案は一過性のものかも知れませんが、いったん失った信頼を取り戻すことはたいへんなことです。今回のような被害を未然に防止し、畜産農家と耕種農家が情報を共有し、安心して農業生産が行われるよう願ってやみません。

被害の拡散を防ぐために、障害の出た同ロットの堆肥や培土の使用は中止します。クロピラリドは水溶性で灌水により溶脱するので、花壇苗などで被害が出た場合には多めに灌水します。その後の対応については、普及指導員等の適切な指導を受けて下さい。

家保だより

秋の飼養管理について

厳しい残暑もようやく終わり、次第に涼しくなってきました。各地で畜産祭りの催しが行われ、賑わいの輪が広がっているところを見ると秋が来たなあと感じています。さて、この夏から秋への季節の変わり目は、昼夜の温度差が大きくなりますので人も家畜も体調を崩しやすい時期です。例えば、豚では繁殖豚に流産、肥育豚に肺炎が発生しやすくなります。夏の疲れや栄養不足に陥っている繁殖豚

大野山たより

猛暑も終わりを告げ、秋風が心地よい季節となりました。ススキも穂をつけなびいており、放牧地では力芝という雑草が近年繁茂し、牧養力の低下が起きています。九月になりこの力芝により牛の増体が伸び悩んできたことから今年度は十月早々に放牧を諦め、舎飼管理へと移行しました。乾草代がかかりませんが、牛の発育を一番に考え対処しています。おかげで今年の四月に入牧したチビ牛達は

には飼料の量を増やしたり、ビタミンを添加する事で栄養状態を回復させましょう。また、肥育豚が肺炎にかからないように、カーテン管理を徹底し、畜舎内の温度差を緩和(5℃以内)し、適度な換気も行いましょう。朝は一日で一番冷えるので仕事を終える前に翌日の天気予報を見て、カーテンや豚に外気が直接当たらないようにしましょう。牛は比較的寒さには強いですが、寒暖の差が激しいこの時期は体調を崩してカゼをひいたり下痢をしやすくなります。まずは豚と同様に増飼やビタミン添加等で体調を整えるようにしましょう。また、牛床が濡れたままだと体温が奪われやすくなります。免疫機能の未熟な子牛には特に影響するのを未然に防ぐために対策をとりましょう。さらに、保温のために呼吸器病を誘発するので適度な換気も心がけて下さい。すでに飼養管理について多くの方々が様々な工夫をされています。機会を捉えて積極的にこうした工夫の情報交換をして、さらに飼養管理技術を向上させ、健康な家畜を育て、安全・安心な畜産物の生産にご尽力頂きますよう宜しくお願いします。(湘南家畜保健衛生所 中橋徹)

いものはすでに種付けを行ったところ。とここで心配して下さった方もいられると思いますが、十月十五日から十六日にかけて、十年に一度の大型台風が通過しました。牧場でも風で飛ばされたいようくり付けたり窓を閉めたり、排水溝を清掃したりと出来る限り備え、通り過ぎるのを待ったわけですが、今回は降雨量100ミリ前後、施設等の破損はなく、放牧地に大きな崩壊も起きず、ほっとしたのもつかの間、すぐに発生した二七号、二八号、どうか逸れにくれますように...さて、牧場が畜産振興の大きな柱として機能してきましたが、もう一つ畜産の理解醸成及び地域振興を図るため平成十八年度に交流施設としてまきは館が完成し、翌年度より畜産交流教室を定期的に行っていました。これは牛乳を用いてバターやチーズを作ったり、牛の餌やりなど飼養管理作業を手伝う体験をしてもらいました。これらとおして、酪農業や畜産全般について理解を深めてもらおうとイベント形式で参加者を募り実施しているものです。畜産課のホームページに開催日程が載っていますので覗いてみてください。毎月一日に発行される「県のため」で募集しますが、毎回抽選をするほど人気があります。餌やり体験で夢中になって子牛に乾草をあげている子供達と接すると、目が生き生きとして、本当に楽しそうに逆になが職員が元気をたくさんもらっている状況です。将来、畜産の良き理解者となり、応援してくれればと願っています。ぜひ、皆様自身の取組みに加え、この企画の推進にご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。(これからは、クリスマスプレゼント十二月十五日クリスマスリースを作ろう、お正月イベント十二月二十三日松飾をつくらうが十一月十五日の申し込み締め切りとなっております)(大野山乳牛育成牧場長 原田)